

ビオトープ整備による生物多様性の保全と 再生の取り組み

東京ガーデンテラス紀尾井町では、
弁慶濠の石垣に代表される周辺地域の歴史的な環境資源との調和をもとに
生物多様性の保全と再生をすすめています。

東京都心や皇居周辺地域にも在来の個体としてヘイケボタルが生息していることが
確認されており、それらが生息可能な環境をこのビオトープに創出することにより、
この地域に固有の生態系を継承しようとしています。

さまざまな緑地を樹林や草地、水辺などでつなぎ、空間に連続性を持たせることで
多様な動物が行き交い、エサの確保や繁殖がしやすい環境を創り出しています。

また、ホタルとその食糧となるカワニナの放流、ビオトープ清掃活動、
落ち葉を利用したコンポストボックスの設置など、

紀尾井タワーで働くみなさんや、近接する学区に通われる学生などのみなさんとともに取り組む
保護活動によって守られています。

